

第 14 期恵迪寮同窓会総会議案書

(平成 28 年 10 月 1 日～平成 31 年 9 月 30 日)

日 時： 平成 28 年 9 月 24 日（土） 13：00～13：30

会 場： 北大クラーク会館 大集会室
(札幌市北区北 8 条西 8 丁目)

恵 迪 寮 同 窓 会

<本部・事務局>

札幌市北区北 8 条西 8 丁目北大クラーク会館 3F

T&F 011-706-3276 E-mail info@keiteki-ob.jp

<北海道支部>

札幌市北区北 8 条西 8 丁目北大クラーク会館 3F

T&F 011-706-3276 E-mail info@keiteki-ob.jp

<東日本支部>

東京都練馬区貫井 4 丁目 47-42 関口光雄気付

T&F 03-3926-0080

<西日本支部>

大阪市北区梅田 1 丁目 2-2-200 大阪駅前第 2 ビル 2F 北大会館内

T&F 06-6343-3736

議 事 次 第

1. 開会の辞： 代表幹事 白浜 憲一君（S40 年入寮）
2. 会長挨拶： 会 長 横山 清君（S31 年入寮）
3. 議長選出： 会長が議長に就任（規約 10 条2）
4. 報告案件
 - 第1 報告 第 13 期事業報告及び決算報告
 - 第2 報告 第 14 期事業計画
 - 第3 報告「都ぞ弥生」百年記念祭及び記念事業報告
5. 審議案件
 - 第1 号議案 第13期監査報告および事業報告・決算の承認（規約20条2）
 - 第2 号議案 第14期恵迪寮同窓会役員選出（規約10条1）
6. 新会長挨拶：
7. 閉会の辞： 副会長 藤田 正一君（S38 年入寮）

<関連規約抄>

[第四章 会 議]

第10条 総会は3年に一度札幌で開催される恵迪寮大寮歌祭に合わせて開催し、会長、代表幹事、会計監査を選出する。

2. 総会は会長が召集し議長となる。

第11条 理事会は、毎年少なくとも一回、会長によって召集され、事業計画や収支予算案など必要な事項を審議決定する。会議の議長は会長が行う。

2. 理事会は会長、副会長、理事、及び代表幹事、副代表幹事、部会幹事で構成する。事務局は本部とする。

[第七章 会 計]

第18条 本会の経費は、会費・寄付金およびその他の収入をもって充てる。

2. 正会員は、毎年3,000 円を納めるものとする。ただし、30,000 円を一時に納入した65歳以上の会員は、終身会員の称号を与え、以後の会費を免除する。特別会員は、正会員に準ずる。また、平成16 年3月31 日までに終身会員になっている会員（便宜上旧終身会員と呼称）については、基金が生み出す利子が少ないため、運営支援金（年2000 円）をお願いして協力を依頼する。

第19条 本会の会計年度は、毎年4 月1 日に始まり、翌年の3 月31 日に終わるものとする。

第20条 会長は、会計年度毎に決算報告書を作成し、次期会計年度当初の理事会に提出し、その承認を得なければならない。

2. 会計の監査は、札幌で開催される総会前に当期3 年分について実施し、総会の承認を得るものとする。

＜第1 報告＞ 第13 期事業報告

1. 第13 期恵迪寮同窓会総会

第13 期恵迪寮同窓会総会を平成 25 年9月 25 日北大クラーク会館大集会室で開催。第12 期事業報告及び会計報告・監査報告を承認。役員は、会長に横山清（S31）、代表幹事に白浜憲一（S40）を再任、会計監査は、佐藤市雄（S38）、吉原照彦（S36）を再任した。

2. 同窓会活動の基本展開 ～会員増強と強靱な同窓会構築～

- ① 恵迪寮同窓会の共有基盤「恵迪精神の伝承」
 - ・恵迪精神の発揚と発信・・・恵迪学会の発足、「恵迪精神」の報告・発表・討論の場作り
 - ・寮歌の継承・・・寮歌祭の実行とCD の制作・普及
- ② 重層的組織活動による会員ネットワークの拡充・強化
 - ・縦系を太く・・・3支部の活動と地区恵迪会（府県・ブロック）活性化、結成促進
 - ・横系を紡ぐ・・・時代と生活の場を共有した在寮年次ごとの同期会の結成促進
 - ・会員名簿の系統的なクリーニング（年次別不明者の組織的探索）
- ③ 健全な財務基盤の充実
 - ・会費納入会員の増強
 - ・事業活動の展開

3. 各会議の機能的運営および実行力強化

- ① 基本会議
 - ・定期総会と各年度理事会
 - ・本部役員幹事会：年2回予定（在札役員・幹事）
- ② 実務推進の諸会議
 - ・本部幹事三役会議：年2回予定（代表幹事、副代表幹事、常任幹事、事務局長、北海道支部長）
 - ・各委員会：随時（組織・会計・文常・広報・編集・事業・現寮）
 - ・実行委員会：企画ごとに開催（今期は「都ぞ弥生・三種のCD 制作委員会」）

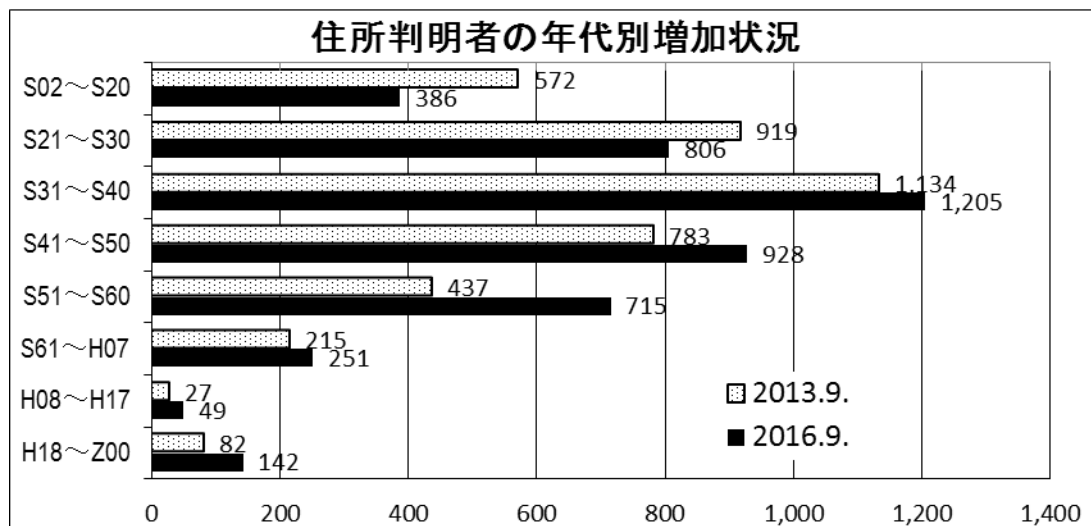
4. 会議の開催（詳細は会誌「恵迪」第14・15・16号参照）

- ① 理事会 H26/4/19、H27/4/18、H28/4/9、札幌パークホテル（H28はクラ館）で開催
- ② 役員幹事会 H25・・・12/27 H26・・・3/22、8/3 H27・・・3/2、10/24
H28・・・3/19（計6回）
- ③ 幹事三役会議 H26・・・6/4、12/6 H27・・・7/4、H28・・・1/23、7/19（計5回）
- ③ 実行委員会・・・CD「都ぞ弥生 音楽の風景」制作委員会

5. 組織委員会（詳細は会誌「恵迪」第14・15・16号参照）

- ① 同窓会名簿のクリーニングは、3年間で画期的成果を上げている。

	月度	北海道	東日本	西日本	3支部計	退会	海外	不明	逝去	その他	計
住所	2013年9月	1,317	2,129	731	4,177	53	64	4,355	264	37	8,950
	2016年9月	1,424	2,276	789	4,489	84	80	3,469	899	16	9,037
	増減	107	147	58	312	31	16	▲ 886	635	▲ 21	87
メールアドレス	2013年9月	172	224	138	534	3	0	62	19	16	634
	2016年9月	356	390	236	982	2	6	43	0	3	1,036
	増減	184	166	98	448	▲ 1	6	▲ 19	▲ 19	▲ 13	402



- ② ○○都府県恵迪会又は○○ブロック恵迪会の結成（縦系活動）に新たな成果はなかった。
 ③ ○○恵迪会の結成促進⇒在寮年次同期会の結成促進（横系活動）は画期的成果があった。

H26：入寮 50 周年＝39・40 会（9/12・13、京都宇治、27 名）

H27：連合同期会＝44・45 懇親会&46・47・48 懇親会（1/31）

入寮 30 周年＝58・59・60 会（3/21・22、支笏湖丸駒温泉、30 名）

H28：入寮 40 周年＝49・50・51 会（5/28・29、支笏湖丸駒温泉、52 名）

入寮 60 周年＝S29・30・31・32（9/24、札幌アспенホテル）

入寮 35 周年＝55・56・57 会を準備中

- ④ 入会促進活動⇒年度会費納入が 2 年連続で 10%増の勢いが出てきた。

6. 会計委員会（詳細は会誌「恵迪」第 14・15・16 号参照）

- ① 会費納入は年度ごとに 318 名⇒351 名⇒390 名（H28.8.31 現在）漸増傾向
 ② 運営支援金は会員の 200 名位で推移し高齢化に伴い漸減傾向
 ③ 記念グッズ販売は会の安定収入として財政に大きく貢献している

7. 事業委員会（詳細は会誌「恵迪」第 14・15・16 号参照）

- ① 恵迪寮命名百年記念オルゴール販売（在庫完売）
 ② 写真集「青春の北大恵迪寮」の企画販売継続
 ③ CD「都ぞ弥生～音楽の風景～」の頒布取組

8. 会誌編集委員会（詳細は会誌「恵迪」第 14・15・16 号参照）

- ・第 14 号 H26/7 発行、2000 部（全 104 頁）
- ・第 15 号 H27/7 発行、3800 部（全 88 頁）
- ・第 16 号 H28/7 発行、3800 部（全 106 頁）

9. 文化活動常任委員会（詳細は会誌「恵迪」第 14・15・16 号参照）

- ① 北大ホームカミングデーへの参加、「文化講演と寮歌の集い」実施
 H26：「北大の源流・日本のオールタナティブ」同窓会副会長 藤田正一君（S38 入寮）
 H27：「有島武郎の文学と北大・恵迪寮」北大名誉教授 神谷忠孝君（S33 入寮）
 H28：「内村鑑三・有島武郎と石狩川・千歳アイヌ」北大名誉教授 井上勝生先生

- ② 三種の「都ぞ弥生」CD 制作計画
 - ・インストルメント CD、アンビシャス・レクイエム CD（完成）、外国語版 CD（制作中）
 - ・CD「都ぞ弥生 音楽の風景」2016.6.1 販売開始
- ③ 恵迪学会の立ち上げ
- ④ 開拓の村「映像システム」新規 USB 追加

10. 広報委員会（詳細は会誌「恵迪」第 14・15・16 号参照）

- ① 恵迪寮同窓会ホームページリニューアル（H28, 4）
- ② メール一斉配信の活用
- ③ フェイスブックの活用

11. 現恵迪寮交流と支援（詳細は会誌「恵迪」第 14・15・16 号参照）

- ① 毎年の5月の円山公園「観桜会」参加は恒例化、恵迪寮祭参加
- ② 恵迪寮改修問題の同窓会支援

12. 支部活動（詳細は会誌「恵迪」第 14・15・16 号参照）

13. 大寮歌祭の開催（支部主管）

- H25 年度北海道大会：H25/9/25、北大生協北部食堂（120 名）
- H26 年度西日本大会：H26/9/17、京都第2タワーホテル（100 名）
- H27 年度東日本大会：H27/10/6、恵比須ガーデンプレイス（100 名）

<第2報告> 第 14 期恵迪寮同窓会事業計画

1. 第 14 期恵迪寮同窓会総会

H28 年 9 月 24 日（土）北大クラーク会館大集会室

2. 同窓会活動の基本展開 ～会員増強と強靱な同窓会構築～

- ① 恵迪寮同窓会の共有基盤「恵迪精神の伝承」
 - ・恵迪精神の発揚と発信・・・恵迪学会の発足、「恵迪精神」の報告・発表・討論の場作り
 - ・寮歌の継承・・・寮歌祭の実行と CD の制作・普及
- ② 重層的組織活動による会員ネットワークの拡充・強化
 - ・縦糸を太く・・・3 支部の活動と地区恵迪会（府県・ブロック）活性化、結成促進
 - ・横糸を紡ぐ・・・時代と生活の場を共有した在寮年次ごとの同期会の結成促進
 - ・会員名簿の系統的なクリーニング（年次別不明者の組織的探索）
- ③ 健全な財務基盤の充実
 - ・会費納入会員の増強
 - ・事業活動の展開

3. 各会議の機能的運営および実行力強化

- ① 基本会議
 - ・定期総会と各年度理事会
 - ・本部役員幹事会：年 2 回予定（在札役員・幹事）

② 実務推進の諸会議

- ・本部幹事三役会議：年2回予定（代表幹事、副代表幹事、常任幹事、事務局長、北海道支部長）
- ・各委員会：随時（組織・会計・文常・広報・編集・事業・現察）
- ・実行委員会：企画ごとに開催

4. 会議の開催

- ① 理事会 ② 役員幹事会 ③ 幹事三役会議

5. 組織委員会

- ① 同窓会名簿のクリーニング ② ○○都府県恵迪会又は○○ブロック恵迪会の結成（縦系活動）③ ○○恵迪会の結成促進⇒在寮年次同期会の結成促進（横系活動）④ 入会促進活動。

6. 会計委員会

- ① 年度ごとの決算書・予算書作成
② 基本会議への会計報告

7. 事業委員会

- ① 写真集「青春の北大恵迪寮」の企画販売継続 ② CD「都ぞ弥生～音楽の風景～」の頒布

8. 会誌編集委員会

- ① 編集委員会の若返りと紙面刷新 ② 第17号、第18号、第19号発行

9. 文化活動常任委員会

- ① 北大ホームカミングデーへの参加,「文化講演と寮歌の集い」実施
② 「都ぞ弥生」外国語・アイヌ語版訳詞とCDの完成 ③ 恵迪学会の展開

10. 広報委員会

- ① ホームページコンテンツの充実 ② メール一斉配信の活用 ③ フェイスブックの活用

11. 現恵迪寮交流と支援

- ① 恵迪寮改修問題への継続的支援 ② 「観桜会」,恵迪寮祭参加

12. 支部活動

13. 大寮歌祭の開催予定（支部主管）

H28 年度北海道大会：H28/9/24、札幌アспенホテル

H29 年度西日本大会

H30 年度東日本大会

<第1号議案> 第13期監査報告および事業報告・決算の承認
<監査報告>

第13期（自H25年4月1日～至平成28年3月31日）の収入支出決算について、各年度ごとに諸帳簿並びに関係書類により厳正に監査を行った結果、正確かつ妥当であることを認めます。

平成28年9月24日

会計監査 佐藤 市雄 印

会計監査 吉原 照彦 印

第13期監査報告および事業報告・決算の承認を求めます。（規約20条2）

<第2号議案> 第14期恵迪寮同窓会役員選出

恵迪寮同窓会新役員候補者（役員選考委員会推薦）

〔会 長〕 横山 清（S31、再任）

〔代表幹事〕 白浜 憲一（S40、再任）

〔会計監査〕 吉原 照彦（S36、再任）

〔会計監査〕 藤本 康男（S58、新任）